令和８年　業種別労働災害発生状況

小田原　　労働基準監督署

（ 令和8年10月末速報値 ）

業　　種	当　年 (令和8年)	前　年 (令和7年)	増減数	増減率
01　食料品製造	22	10	12	120.0%
02　繊維工業				-
03　衣服その他の繊維				-
04　木材・木製品		1	-1	-100.0%
05　家具・装備品	1		1	-
06　パルプ等	2	2		
07　印刷・製本	1	3	-2	-66.7%
08　化学工業	11	2	9	450.0%
09　窯業土石		1	-1	-100.0%
10　鉄鋼業				-
11　非鉄金属		1	-1	-100.0%
12　金属製品	2	1	1	100.0%
13　一般機械器具	1	2	-1	-50.0%
14　電気機械器具				-
15　輸送機械製造	1	3	-2	-66.7%
16　電気・ガス		2	-2	-100.0%
17　その他の製造	6	6		
01　製造業小計	47	34	13	38.2%
02　鉱業小計				-
01　土木工事	8	12 (2)	-4 (-2)	-33.3%
01　鉄骨・鉄筋家屋	8	5	3	60.0%
02　木造家屋建築	2	3	-1	-33.3%
03　建築設備工事	1		1	-
09　その他の建築工事	2	1	1	100.0%
02　建築工事	13	9	4	44.4%
03　その他の建設	7	7		
03　建設業小計	28	28 (2)	(-2)	
01　鉄道等		4	-4	-100.0%
02　道路旅客	8	3	5	166.7%
03　道路貨物運送	17	16	1	6.3%
04　その他の運輸交通	1	3	-2	-66.7%
04　運輸交通業小計	26	26		
01　陸上貨物	20	7	13	185.7%
02　港湾運送業				-
05　貨物取扱小計	20	7	13	185.7%
01　農業	8	9 (1)	-1 (-1)	-11.1%
02　林業	1	4	-3	-75.0%
06　農林業小計	9	13 (1)	-4 (-1)	-30.8%
01　畜産業				-
02　水産業	1		1	-
07　畜産･水産業小計	1		1	-
01　卸売業	5	6	-1	-16.7%
02　小売業	29 (1)	29	(1)	
03　理美容業	1		1	-
04　その他の商業	5	4	1	25.0%
08　商業	40 (1)	39	1 (1)	2.6%
01　金融業	2	3	-1	-33.3%
02　広告・あっせん	1		1	-
09　金融広告業	3	3		
10　映画・演劇業				-
11　通信業	8	2	6	300.0%
12　教育研究	2	2		
01　医療保健業	11	49	-38	-77.6%
02　社会福祉施設	33	22	11	50.0%
03　その他の保健衛生				-
13　保健衛生業	44	71	-27	-38.0%
01　旅館業	27	16	11	68.8%
02　飲食店	19	15	4	26.7%
03　その他の接客	13	7	6	85.7%
14　接客娯楽	59	38	21	55.3%
15　清掃・と畜	19	28	-9	-32.1%
16　官公署	2	1	1	100.0%
01　派遣業				-
02　その他の事業	8	9	-1	-11.1%
17　その他の事業	8	9	-1	-11.1%
合　　計	316 (1)	301 (3)	15 (-2)	5.0%
合 計 （ コ ロ ナ 除 く ）	315 (1)	263 (3)	52 (-2)	19.8%

※　各欄左側の数字は労働者死傷病報告（休業４日以上）の受理件数、右側（　）内は死亡災害件数（内数）